【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の２第１項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	令和８年11月18日
【事業年度】	第60期（自　令和５年１月１日　至　令和５年12月31日）
【会社名】	AIストーム株式会社 （旧会社名　株式会社ジェクシード）
【英訳名】	AI storm CO.,LTD. （旧英訳名　GEXEED CO.,LTD.）
【代表者の役職氏名】	代表取締役　　今井　俊夫
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田錦町三丁目17番地11
【電話番号】	０３（５２５９）７０１０
【事務連絡者氏名】	管理本部　増尾　雅人
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区神田錦町三丁目17番地11
【電話番号】	０３（５２５９）７０１０
【事務連絡者氏名】	管理本部　増尾　雅人
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

（注）令和７年３月28日開催の第61回定時株主総会の決議により、令和７年４月１日から会社名を上記のとおり変更いたしました。

１【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

令和６年３月28日に提出いたしました第60期（自　令和５年１月１日　至　令和５年12月31日）有価証券報告書の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報
　第２　事業の状況
　　４　経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
　第５　経理の状況
　　１　財務諸表等
　　(1) 財務諸表等
　　①　貸借対照表
　　②　損益計算書

３【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿＿を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第２【事業の状況】

４【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（訂正前）

１．経営成績等の状況の概要

当事業年度における当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フロー（以下、「経営成績等」という。）の状況の概要は次のとおりであります。

(1)財政状態及び経営成績の状況

当事業年度において、案件獲得状況は、オラクル社のNetSuiteの導入支援に関連する新規受注及びJD Edwardsのバージョンアップに関連する大型案件等により順調に推移しました。業績においては、プロジェクト開始時期の遅れやリソース不足による外注費の増加などにより、業績予想値を売上高、営業利益、経常利益、当期純利益において下回る結果となり、引き続き事業構造の改革を実施したことや新規事業のデジタルサイネージ事業をスタートしましたが、営業損失の計上となりました。この結果、当事業年度の財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

a.財政状態

当事業年度末の資産合計は、前事業年度末に比べ211,500千円増加し、1,197,376千円となりました。

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末に比べ83,576千円増加し、920,461千円となりました。主に、売掛金の増加22,572千円及び仮払金の増加45,480千円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ127,924千円増加し、276,915千円となりました。これは主に、車輌運搬具の増加100,859千円及び建設仮勘定の増加146,102千円によるものであります。

当事業年度末の負債合計は、前事業年度末に比べ34,055千円減少し、95,626千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ34,097千円減少し、71,676千円となりました。これは主に、１年内返済予定の長期借入金の減少22,188及び未払法人税等の減少10,105千円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ42千円増加し、23,949千円となりました。これは、退職給付引当金の増加42千円によるものであります。

当事業年度末の純資産合計は、前事業年度末に比べ245,555千円増加し、1,101,750千円となりました。これは主に、第三者割当増資による資本金及び資本準備金の増加299,980千円によるものであります。

（後略）

（訂正後）

１．経営成績等の状況の概要

当事業年度における当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フロー（以下、「経営成績等」という。）の状況の概要は次のとおりであります。

(1)財政状態及び経営成績の状況

当事業年度において、案件獲得状況は、オラクル社のNetSuiteの導入支援に関連する新規受注及びJD Edwardsのバージョンアップに関連する大型案件等により順調に推移しました。業績においては、プロジェクト開始時期の遅れやリソース不足による外注費の増加などにより、業績予想値を売上高、営業利益、経常利益、当期純利益において下回る結果となり、引き続き事業構造の改革を実施したことや新規事業のデジタルサイネージ事業をスタートしましたが、営業損失の計上となりました。この結果、当事業年度の財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

a.財政状態

当事業年度末の資産合計は、前事業年度末に比べ211,500千円増加し、1,197,376千円となりました。

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末に比べ83,576千円増加し、920,461千円となりました。主に、売掛金の増加22,572千円及び仮払金の増加45,480千円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ127,924千円増加し、276,915千円となりました。これは主に、建設仮勘定の増加246,961千円によるものであります。

当事業年度末の負債合計は、前事業年度末に比べ34,055千円減少し、95,626千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ34,097千円減少し、71,676千円となりました。これは主に、１年内返済予定の長期借入金の減少22,188及び賞与引当金の減少17,300千円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ42千円増加し、23,949千円となりました。これは、退職給付引当金の増加42千円によるものであります。

当事業年度末の純資産合計は、前事業年度末に比べ245,555千円増加し、1,101,750千円となりました。これは主に、第三者割当増資による資本金及び資本準備金の増加299,980千円によるものであります。

（後略）

第５【経理の状況】

１【財務諸表等】

（１）【財務諸表】

①【貸借対照表】

（訂正前）

（単位：千円）

	前事業年度 （令和４年12月31日）	当事業年度 （令和５年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	748,477	730,583
売掛金	77,239	99,811
仕掛品	2,363	3,216
前払費用	6,220	4,911
未収入金	3,051	21,354
仮払金	－	※1 45,480
前渡金	－	6,770
未収消費税等	－	9,251
貸倒引当金	△467	△918
流動資産合計	836,885	920,461
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,583	7,583
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,761	△5,909
建物（純額）	1,822	1,674
工具、器具及び備品	7,168	7,168
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,983	△7,020
工具、器具及び備品（純額）	185	148
建設仮勘定	－	246,961
有形固定資産合計	2,007	248,785
無形固定資産		
ソフトウエア	589	0
無形固定資産合計	589	0
投資その他の資産		
投資有価証券	116,450	18,459
関係会社株式	20,000	0
敷金及び保証金	9,943	9,657
長期前払費用	－	12
投資その他の資産合計	146,393	28,130
固定資産合計	148,990	276,915
資産合計	985,875	1,197,376

（単位：千円）

	前事業年度 （令和４年12月31日）	当事業年度 （令和５年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,031	32,219
１年内返済予定の長期借入金	22,188	－
未払金	5,535	19,789
未払費用	8,625	5,343
賞与引当金	17,300	－
未払法人税等	13,242	2,603
未払消費税等	11,767	－
前受金	686	4,955
仮受金	－	※1 1,281
預り金	7,397	5,483
流動負債合計	105,774	71,676
固定負債		
退職給付引当金	23,907	23,949
固定負債合計	23,907	23,949
負債合計	129,681	95,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	483,468	633,458
資本剰余金		
資本準備金	583,436	733,426
資本剰余金合計	583,436	733,426
利益剰余金		
利益準備金	550	550
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△193,730	△266,311
利益剰余金合計	△193,180	△266,361
自己株式	△29	△29
株主資本合計	873,694	1,100,544
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△17,500	△6,837
評価・換算差額等合計	△17,500	△6,837
新株予約権	－	8,042
純資産合計	856,194	1,101,750
負債純資産合計	985,875	1,197,376

（訂正後）

（単位：千円）

	前事業年度 （令和４年12月31日）	当事業年度 （令和５年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	748,477	730,583
売掛金	77,239	99,811
仕掛品	2,363	3,216
前払費用	6,220	4,911
未収入金	3,051	21,354
仮払金	－	※1 45,480
前渡金	－	6,770
未収消費税等	－	9,251
貸倒引当金	△467	△918
流動資産合計	836,885	920,461
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,583	7,583
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,761	△5,909
建物（純額）	1,822	1,674
工具、器具及び備品	7,168	7,168
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,983	△7,020
工具、器具及び備品（純額）	185	148
建設仮勘定	－	246,961
有形固定資産合計	2,007	248,785
無形固定資産		
ソフトウエア	589	0
無形固定資産合計	589	0
投資その他の資産		
投資有価証券	116,450	18,459
関係会社株式	20,000	0
敷金及び保証金	9,943	9,657
長期前払費用	－	12
投資その他の資産合計	146,393	28,130
固定資産合計	148,990	276,915
資産合計	985,875	1,197,376

（単位：千円）

	前事業年度 （令和４年12月31日）	当事業年度 （令和５年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,031	32,219
１年内返済予定の長期借入金	22,188	－
未払金	5,535	19,789
未払費用	8,625	5,343
賞与引当金	17,300	－
未払法人税等	13,242	2,603
未払消費税等	11,767	－
前受金	686	4,955
仮受金	－	※1 1,281
預り金	7,397	5,483
流動負債合計	105,774	71,676
固定負債		
退職給付引当金	23,907	23,949
固定負債合計	23,907	23,949
負債合計	129,681	95,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	483,468	633,458
資本剰余金		
資本準備金	583,436	733,426
資本剰余金合計	583,436	733,426
利益剰余金		
利益準備金	550	550
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△193,730	△266,861
利益剰余金合計	△193,180	△266,331
自己株式	△29	△29
株主資本合計	873,694	1,100,544
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△17,500	△6,837
評価・換算差額等合計	△17,500	△6,837
新株予約権	－	8,042
純資産合計	856,194	1,101,750
負債純資産合計	985,875	1,197,376

②【損益計算書】

（訂正前）

（単位：千円）

	前事業年度 （自　令和４年１月１日 至　令和４年12月31日）	当事業年度 （自　令和５年１月１日 至　令和５年12月31日）
売上高	642,513	668,081
売上原価	492,005	516,101
売上総利益	150,508	151,980
販売費及び一般管理費	※1 126,597	※1 153,321
営業利益	23,910	△1,302
営業外収益		
受取利息	7	526
為替差益	－	18
その他	0	－
営業外収益合計	8	545
営業外費用		
支払利息	50	－
営業外費用合計	50	－
経常利益	23,867	△756
特別利益		
投資有価証券売却益	－	6,378
特別利益合計	－	6,378
特別損失		
投資有価証券評価損	－	※2 56,249
関係会社株式評価損	942	※3 19,999
特別損失合計	942	76,249
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	22,924	△70,627
法人税、住民税及び事業税	8,212	2,533
法人税等合計	8,212	2,533
当期純利益又は当期純損失（△）	14,711	△73,130

（後略）

（訂正後）

（単位：千円）

	前事業年度 （自　令和４年１月１日 至　令和４年12月31日）	当事業年度 （自　令和５年１月１日 至　令和５年12月31日）
売上高	642,513	668,081
売上原価	492,005	516,101
売上総利益	150,508	151,980
販売費及び一般管理費	※1 126,597	※1 153,282
営業利益	23,910	△1,302
営業外収益		
受取利息	7	526
為替差益	－	11
その他	0	6
営業外収益合計	8	545
営業外費用		
支払利息	50	－
営業外費用合計	50	－
経常利益	23,867	△756
特別利益		
投資有価証券売却益	－	6,378
特別利益合計	－	6,378
特別損失		
投資有価証券評価損	－	※2 56,249
関係会社株式評価損	942	※3 19,999
特別損失合計	942	76,249
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	22,924	△70,627
法人税、住民税及び事業税	8,212	2,533
法人税等合計	8,212	2,533
当期純利益又は当期純損失（△）	14,711	△73,130

（後略）

以上